

関西広域連合現地支援本部の活動状況（4月24日現在）

1 現地支援本部（熊本県庁）

(1) 活動状況

- ・政府現地対策本部会議、熊本県災害対策本部会議に出席。
- ・熊本県、全国知事会、九州ブロック知事会その他支援団体による調整会議に出席。

(2) 国、熊本県の動き

① 家屋被害認定調査

熊本県が中心となって体制を構築中。4月25日（月）、27日（水）に市町村説明会を開催し、体制、実施方法等の説明が行われる予定。

調査実施にあたり、関西広域連合にも要員派遣の相談があるものと考えられる。

② 住まい対策

みなし仮設住宅の活用、応急仮設住宅の建設、県外を含めた公営住宅の入居等、様々な選択肢を検討中。

2 益城町現地連絡所

(1) 支援チームの活動

分野	主な活動内容
統括	・家屋被害認定について、県の説明会を聞いた後、町と協議する予定。 体制整備、実施方法の資料を町に提供。 徳島県から設計コンサルへの委託の提案があり、検討中。
ボランティア	・ボランティアセンターにて受け入れ調整に従事。 ・23日にはボランティア553名。 ・個人宅の後片付け、ガレキ処理の要望が増加中。
教育支援員	・避難所運営体制に関する助言。
避難所運営	・避難所の自立に向けた運営マニュアルを提供予定（人と防災未来センター） ・避難所運営チームと連携した環境整備の推進。 ・高齢者向けに段ボールベッドを導入（兵庫県養父市の支援物資）。
保健・医療	・避難所を巡回、健康相談を実施し、健康状態の台帳を作成。
保健師	
環境対策	・仮置き場の拡張等、災害廃棄物受入体制の構築を支援。 ・留意事項等、各種資料を提供。 ・熊本県に、被災していない市町村でのゴミの受け入れ、収集応援を要請。

(2) 避難所運営支援

町の幹部職員が配置されている避難所を中心に、避難所6か所に要員を配置して避難所運営支援を実施中。町の管理職の多くが役場用務に戻れる見込み。

3 大津町現地連絡所

- ・大津町役場電算室3階（災害対策本部）に現地連絡所を設置。
- ・町の物資拠点となっている大津中学校にて、町職員と連携し、物資基地の運営を支援中（物資の受付・搬入・仕分け、物資の搬出、避難所への物資搬送等）
- ・避難者数の多い総合体育館にて、町職員と連携し、避難所の運営を支援中
- ・現地支援本部（熊本県庁内）と連携し、熊本県、九州ブロック知事会などと調整を実施。

4 菊陽町現地連絡所

- ・避難所である光の森町民センターに現地連絡所を設置。
- ・福岡県からの支援要員と共同で避難所運営業務等を支援中。